



わかやま3・3より情報



NO.19

〒640-8034 和歌山市駿河町35番地 和歌山県身体障害者総合福祉会館4F

TEL 073-421-6311 FAX 073-421-6411

ホームページ <http://www.kisweb.ne.jp/wakayama-tyoukaku/>



年度末のご挨拶

早いもので、もう年度末。ただでさえ忙しい毎日なのに、いつもこの時期になると、より慌ただしい気分になり、この1年間、あっという間に過ぎ去ってしまったという感があります。

しかしながら、外に目を向けると、和歌山城公園では見事に咲き誇る桜並木。明るく咲き乱れ、光りに充ち満ちたピンクの木々は、真っ先に春の到来を告げています。新しい年度に向かって、新たな気持ちで奮起精励してまいりますので、引き続きご支援、ご協力をお願い申し上げます。

今年度も、皆様方からセンターに温かいご支援とご指導を賜り、お陰をもちまして、各事業とも円滑に実施することができました。とりわけ、手話通訳者全国統一試験では、今年の合格率は17.82%という相当の難関ではありましたが、本県では、2名の方が合格され、また、最難関の手話通訳士試験では、2名の方が合格されました。要約筆記者の養成に当たりましては、本年度から新たなカリキュラムに基づき実施したところ、21名の受講をいただいたところでございます。来年、開催される全国障害者スポーツ大会 紀の国わかやま大会に際しての情報支援ボランティア関連につきましては、各競技を担当するリーダーやサブリーダーを選任させていただきました。

また、手話や要約筆記の通訳者派遣につきましては、昨年と比べ50件の増加を見ているところです。

今年度も、センターの更なる飛躍を目指し、職員一丸となって邁進していく所存です。引き続き、センターをよろしくお願い申し上げます。

和歌山県聴覚障害者情報センター

所長 谷 脇 敬 二

第25回手話通訳士試験に 2名が合格しました

去る1月31日、第25回手話通訳士試験結果が発表され、和歌山県から児玉麻紀さん、八木美代子さんが合格されました。和歌山県の手話通訳士は32名となりました。

(※合格されましたお二人のコメントは、次ページに掲載)

☆児玉 麻紀さん

今回、手話通訳士試験に合格することができました。

これも、成長を願い厳しく指導し続けてくれ、また決して心が折れてしまわないように支え励まし続けてくださったろう者の方々、通訳の先輩、共に学ぶ仲間がいたからこそ・・・。

振り返ると、本当に多くの方に支えられていたんだと改めて感じ、感謝の気持ちでいっぱいです。

「おめでとう」の言葉と一緒に、ろう者の方から「これからはスタート」という言葉。通訳の先輩からは「同じところに並んだね」や「一緒にがんばっていこう」という言葉をいただきました。

嬉しさと同時に、身の引き締まる思いです。

今の気持ちを大切に、少しでもお返しができるよう その時々にはベストを尽くし頑張りますので、これからも皆様のご指導、よろしくお願いいたします。



☆八木美代子さん

今回、手話通訳士に合格することができました。合格通知が届いても、なぜ合格することができたのか？と戸惑っています。聞こえない人と手話で話す事が楽しいという気持ちだけで手話を続けてきましたが、今は通訳としての技術や責任など、悩み戸惑うことが沢山あります。少しずつ解決し、一步一步進んで行けるよう頑張りたいと思います。



事業報告

平成25年度和歌山県手話通訳者養成講座の修了について

平成25年7月7日（日）から平成26年2月2日にかけて、和歌山市において標記講座を全16回実施しました。基本・応用課程は49名、実践課程は22名が受講されました。

実践課程の受講者を対象に、昨年12月7日に手話通訳者全国统一試験が実施され、15名の方が受験されました。このほど合否の発表があり、下記の2名が合格されました。おめでとうございます！今後のご活躍を期待しています。

○岡崎陽子（岩出市） ○坂田さとみ（和歌山市） （敬称略）

また、基本・応用課程の方を対象に2月2日進級試験を実施しました。実践課程へ進級された方は13名です。手話通訳者を目指して頑張ってください。

平成25年度和歌山県手話奉仕員養成講座及びレベルアップ講座の修了について

平成25年6月2日（日）から、和歌山市（入門）と田辺市（基礎）で各10回実施し、11月3日（日）に修了式を行いました。入門課程30人（38人中）、基礎課程26人（29人中）の方が修了されました。

また、1月26日（土）から3月2日（土）までの全5回、基礎課程レベルアップ講座が田辺市にあります和歌山県立情報交流センタービッグユースで実施。29人の方が受講されました。

次のステップに進まれ、今後は手話通訳者を目指して学習されますことを期待しております。

平成25年度和歌山県要約筆記奉仕員養成講座の修了について

平成25年7月24日（水）から12月11日（水）まで標記講座を和歌山市において20回実施しました。手書きコース8人（11人中）、パソコンコース7人（10人中）の方が修了されました。

平成25年度IT講習会の終了について

平成25年8月29日（木）～10月3日（木）までの全6回にわたり聴覚障害者IT講習会を開催しました。文書作成や年賀状作成等を実習しました。参加延べ人数は、23名でした。

平成25年度文化教室の終了について

平成25年6月17日（月）から月一回開催しています文化教室は、今年度は「明治ヨーグルト館見学」（21）、「サンドプラスト」（12）、「フュージング」（10）、「桃染め体験」（10）、「梅漬け体験」（7）、「応急手当について」（9）の内容で開催しました。

（ ）は参加人数

情報ボランティアリーダー養成講座を開催しました

平成27年に当県で開催されます「紀の国わかやま大会」に向けた情報ボランティアリーダー養成講座を、平成26年1月11日、2月7日、9日、3月1日に開催しました。また、情報ボランティア指導者養成講座が、平成26年1月18日、25日、2月14日、21日に実施されました。平成26年度からは情報ボランティア養成も始まりますので、いよいよ本格的に平成27年に向けてスタートを切った感じです。

心に残る大会になりますよう、皆様、よろしくお願いいたします。

手話奉仕員養成講座・手話通訳者養成講座のテキストが変わります

平成26年度から標記講座のテキストが改訂します。

手話奉仕員養成講座は、入門編と基礎編が一冊になり、一年間を通して修了するカリキュラムに変更します。(26年度については、新テキストの前半(10回)を実施予定です。)

また、レベルアップ講座以降は、通訳者養成講座で学習することになります。

手話通訳者養成講座については、通訳実態に合わせた内容となり、身近な通訳場面が盛り込まれる等、より充実した学習内容になります。

それぞれの新テキストにはDVDが添付されますので、自習が可能になります。

テキストをお求めの方は、(一社)和歌山県聴覚障害者協会事務局 (TEL073-475-3611 FAX073-475-3600)にお問い合わせいただくか、標記の各講座を受講していただく際にお申し込みいただきますようお願いいたします。

ビデオライブラリー貸出状況(25年4月~26年3月) (団体含む)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
貸出人数	5	4	8	3	6	6	6
貸出本数	13	15	18	56	16	17	15

	11月	12月	1月	2月	3月	累計
貸出人数	4	3	3	3	3	54
貸出本数	8	5	9	8	8	188

新しいビデオが入荷しました

27タイトルが入荷しました。一部ご紹介いたします。

なお、ご登録いただいている方対象に最新のビデオライブラリー目録21を3月末に送付予定にしていますので、そちらでもご確認いただくことができます。ぜひご利用ください。

★DA2013-035DVD

『ろうを生きる難聴を生きる第60回全国ろうあ者大会 in Kyoto①~運動の歴史~』

6月6日から10日まで、京都で「第60回全国ろうあ者大会」が開かれた。

1回目は、「運動」研究分科会に焦点を当てる。連盟副理事長の松本晶行さんが、本人に無断で

不妊手術が行われるなど人権が無視されていた時代のことや、そうした状況を差別ととらえて立ち上がった若者のことなどを語った。ほかに、参加者のインタビューなど。

★DA2013-035DVD

『ろうを生きる難聴を生きる第60回全国ろうあ者大会 in Kyoto②~制度改革~』

京都で開催された「第60回全国ろうあ者大会」。2回目のこの回は、「制度改革」研究分科会に焦

点を当てる。分科会で講演した、内閣府の障がい者制度改革推進会議担当室の東俊裕室長は、「福祉法の充実と並んで差別禁止法の制定が必要」と語る。ほかに、さまざまな展示や式典を紹介。